

2017年5月25日

山梨大学医学部では「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、下記のように公開します。

[研究課題名] 脊椎インプラント手術における椎体間ケージ材質の差異による癒合の違い

[研究責任者] 整形外科学講座教授 波呂浩孝

#### 1. 研究の目的と方法

脊椎インプラント手術において、チタンコーティングを施した椎体間ケージを使用する事で、骨癒合の促進作用、偽関節の減少、スクリューの弛みの防止と臨床成績の改善をえられるか検討することです。

#### 2. 利用する情報

腰椎変性疾患により手術適応と判断された症例で、1椎間の腰椎後方椎体間固定術の適応となった方のアンケート、画像、骨代謝マーカー、血液検査のデータを利用します。情報はすべて匿名化されたデータです。（詳細は研究計画に記載）

#### 3. 使用する者の範囲

山梨大学整形外科学講座の教員および他大学等の共同研究者がその研究室の責任者の指導の下で使用します。（研究計画に記載）

#### 4. 資料情報の管理

安藤隆（山梨大学大学院整形外科学講座 講師）

#### 5. 利用に関する対応

研究対象者は本研究についての質問等を研究責任者にすることができます。また、匿名化されたデータとなっていますので、個別に利用の制限等を行うことは困難です。

#### 6. 研究対象者もしくは代理人の方の問い合わせ方法

本研究に関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

郵便番号 409-3898 山梨県中央市下河東 1110

山梨大学大学院総合研究部医学域整形外科学講座 波呂浩孝

電話：055-273-6768（整形外科学講座）